

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	要介護度が高く、外出支援がまだまだ充分とは言い切れない。	個別対応で、要介護度が高いご利用者も外気に触れる機会を増やし、花や緑を感じ、心豊かな時間を過ごして頂ける様に努める。	天候の良い日などは、ドライブや買い物などに積極的に誘いし、要介護度の高いご利用者においても、車椅子で近隣を散歩したりしながら、四季を感じて頂いたり気分転換をして頂く。	3ヶ月
2	2	地域交流の幅を広げて、より良い関係づくりを行う。	ご利用者と近隣住民の方との触れ合う機会を増やし、馴染みの関係作りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議などで、地域の情報をしっかりと頂きながら、地域行事などへの参加を積極的に行う。</li> <li>・施設のお祭りへは、例年通り近隣地域住民の方へのご案内と同時に、より多くの参加をお願いする。</li> <li>・畑で採れた野菜をご利用者と共にご近所のご家族を訪問し配りながら交流を図る。</li> <li>・学区の子供達に慰問の要請を行う。</li> </ul>	12ヶ月
3	10	ご家族の希望・要望などの意見を伝えやすい方法で提供出来ているかどうかを考える。	より一層家族との信頼関係を構築する。	直接には言いにくい率直な意見を、アンケートなどを利用して、今後のケア向上に繋げて行く。	6ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。